



信じて 共に Challenge! Go!

鴨島東中学校 第3学年便り 令和5年11月24日発行

あたりまえの日常

中学校生活が終盤にさしかかり、みなさんと過ごす毎日にも限りがあると感じます。それは、合唱練習でみなさんが歌う「群青」を聴くときです。「あれから2年の日が」「あたりまえが幸せと知った」「また会おう群青の町で」という歌詞を聴くと、一人一人の思い出がよみがえり泣きそうになります。この学年で出会えてよかったと思えるあたりまえの毎日を3月まで積み重ねましょう。そして、各学級の合唱で自分も聴く人もみんなが感動する歌を作り上げていきましょう。



検索 新 鴨島東中HP

ヴァイオリン・ピアノ生コンサート（芸術家派遣事業）

10月30日（月）プロによるヴァイオリン独奏とピアノ伴奏のコンサートが開催されました。生駒智子さんがヴァイオリンを、篠原暁子さんがピアノを演奏し、素晴らしい音色が体育館に広がり、曲に酔いしれました。また、ヴァイオリンの演奏体験もさせてもらいました。

○ヴァイオリンとピアノによるプロの生演奏を初めて聴いた。音の強弱がきれいでも心地よかった。特に私は「もみじ」と「人生のメリーゴーランド」が好きだった。静かな高音の音色に心が落ち着いたし、力強い音は2人で演奏しているのに、まるで大勢が演奏しているかのような迫力があり素晴らしかった。○プロのヴァイオリン奏者が来てくれた。生演奏を聴くのは初めてでワクワクした。穏やかな曲から少し激しい曲まで、ヴァイオリン一つで表現することができるのはすごいと思った。私は聴いた中で「ポルカ」が一番気に入った。ヴァイオリンの美しい音色で「ポルカ」をもう一度聴きたい。「人生のメリーゴーランド」もゆったりしてきれいだった。こんな体験はなかなかないので良い思い出になった。



人権コンサート～心にしみる歌詞～

11月2日（木）人権コンサートが開催されました。サーティグラスボーイズがギター、フィドル、5弦バンジョー、フラットマンドリン、ウッドベースを奏で、その歌詞とメロディーは私たちの心にすっと染み込み、人権意識を高める時間になりました。

○人権と言えば、もっと退屈なものかと思っていたけれど、5人のとても心地よい歌声と楽器の音色のおかげで、あっという間に時間が過ぎて驚いた。歌を通して人権の大切さを学ぶことができ、とても良い経験になったし、楽しかった。世の中には人権についての詩や歌がたくさんあることも知った。一番印象に残っている歌は「ヒロユキくん」という歌です。一人の頑張りやさしさが周りに広がっていく温かさを感じることができるとても良い歌だった。



幼児とふれ合った保育実習

11月6日（月）1組、7日（火）2組が鴨島東こども園を訪問し保育実習を行いました。園児の素直さとやさしさに触れて、生徒たちは自然と笑顔になり、実習終了時には少し寂しさを感じる半日になりました。

○みんなかわいかった。2歳児はたまに何を言っているかわからないことがあった。外に出ると、各々で遊んでいた。手がとても小さくて、手をつなぐときに握りつぶしそうだった。○保育実習とても楽しかった。初めに外で遊んだ。何人かが私と手をつないでくれたり、遊びに誘ってくれたりして嬉しかった。くつ取り鬼をしたり遊具で遊んだりした。次は本を選びに行き、一緒に本を探して読み聞かせをした。最後は貨物列車ごっこをした。午前中しか実習がなくて残念なくらい、子どもたちといるのが楽しかった。



<保護者のみなさまへ>

12月9日（土）合唱コンクールを開催します。子どもたちが一生懸命歌う姿と歌声をお楽しみください。進学関係では、基礎学力テスト第2回の結果を踏まえ12月4日（月）～8日（金）午後、三者面談を行います。冬休みには、1月10日（水）基礎学力テスト第3回で今以上の成績を出せるように、みどり学習・きみどり学習を行います。冬休みは受検への正念場です。過ごし方が大きく進路決定に関わります。ご家庭で子どもたちが精一杯勉強できるようご支援をお願いします。